

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
38	東京家政学院大学	コミュニケーション・プレゼン演習	黒田 久夫 現代生活学部准教授	1	前期	金	15	9:00～10:30	東京家政学院大学 町田キャンパス	5 ※

※女子学生に限る

【到達目標】

知識・理解の観点 (K):ファシリテーションが理解できている。プレゼンテーションスキルが理解できている。ファシリテーターの役割が理解できている。
 思考・判断の観点 (K):良好なコミュニケーションを促すための行動を思考・判断できる。
 技術・表現の観点 (A):ファシリテーターの役割を担うことができる。多数の人に自分の考えを表現・発信することができる

【授業の概要】

・アクティブラーニングに対応するための基本的な対話力を養います。グループワーク形式で各種課題に取り組む過程で、コミュニケーションの基礎である受容・発信・協創等のコンピテンシーを身につけます。また、多数の人に効果的なプレゼンテーションを行う方法を学びます。
 ・4人、または3人1組でチームを組み、ファシリテーター・プレゼンター・記録係の役割を交代しながら授業を進めていきます。
 ・各クールで、メンバーを組み替えます。クールは、3回あります。
 ・クラス全体にプレゼンテーションを行う回があります。

【授業内容】

1. ガイダンス「グループワークの進め方と基本的なコミュニケーション技術の説明」
2. 第1クール:チーム・ディスカッション①「大学で学びたいこと、学ぶべきこと」
3. 第1クール:ファシリテーション・ワーク①「新説・桃太郎」
4. 第1クール:ファシリテーション・スキル①「プレゼンテーション・スキルを磨く」
5. 第1クール:ファシリテーション・ワーク②「5人のツアーガイド（選択編）」
6. 第2クール:チーム・ディスカッション②「私たちが置かれている状況について考える」
7. 第2クール:ファシリテーション・ワーク③「デザインコピー」
8. 第2クール:ファシリテーションスキル②「ジョハリの窓」
9. 第2クール:ファシリテーション・ワーク④「チームファシリテーション」
10. 第3クール:チーム・ディスカッション③「ジェンダーと女性の自立」
11. 第3クール:ファシリテーション・ワーク⑤「5人のツアーガイド（派遣編）」
12. 第3クール:ファシリテーション・スキル③「観察する」
13. 第3クール:ファシリテーション・ワーク⑥「干ばつを救え」
14. ショートプレゼン「効果的に大勢の人の心に伝える」
15. まとめのファシリテーション・ワーク「共に成長する」

【成績評価方法】

演習への参加度: 15×6点 = 90点
 ショートプレゼン: 10点
 演習への参加度とショートプレゼンは、ルーブリック評価します。

【教科書】

実践 人間関係づくりファシリテーション(金子書房 2013年、ISBN-978-4760826476)
 教科書は、それぞれのグループワークが終了してから該当箇所を読むようにしてください。

【参考書、教材等】

必要に応じてプリントを配布します。

※ この授業は、4/10(金)が初回です。